

みんなで
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

三沢市

インスタントカメラ『チェキ』を使ってあそぼう！

とき 2月11日(水)、15日(日)
午後1時～3時30分
ところ 県立三沢航空科学館
本館展示エリア
(YS-11前)

参加料 写真1枚100円
問 県立三沢航空科学館 ☎07777

野辺地町

第9回のへじ停車場ランタン祭り

とき 2月7日(土)
午後1時～8時30分
(ランタン点灯は午後5時)
ところ 観光物産PRセンターと
その周辺(野辺地駅周辺)

問のへじ停車場まつり実行委員会
☎0175643316



真冬のドリンクラリー

とき 2月13日(金)
受付 午後6時30分～
抽選 午後9時30分まで
ところ 町内飲食店
問 野辺地町商工会 ☎0175642164

六ヶ所村

六ヶ所村異文化交流フェア2015

とき 2月22日(日) 午後1時～
ところ 文化交流プラザスワニー

問 国際教育研修センター

☎017578575



おいらせ町

百石えんぶり

春を告げ五穀豊穡を祈願する百石えんぶりは、烏帽子を手で押さえず、激しく振るのが特徴。

とき 2月15日(日)～17日(火)
ところ おいらせ町百石地区

問 おいらせ町社会教育・体育課
☎017864276

とわだの文化財 18 ~十和田市の文化財を紹介するコーナーです

問 スポーツ・生涯学習課 ☎072313

市指定文化財

けいまい
「鶏舞」

「鶏舞」は、青森県南部・岩手県北部に分布する念仏踊りで「けんばい」「けんまい」とも言われる民俗芸能です。市内では、大不動・沢田・六日町の三地区の保存会により伝承されています。



六日町鶏舞保存会
(十和田市指定無形文化財)



沢田鶏舞保存会
(十和田市指定無形文化財)

鶏舞は、お盆の期間に墓地で先祖・精霊供養のために踊られる念仏踊りの一種です。また、各地区の産土神社などの例大祭にも奉納されています。元は、悪霊退散の供養踊りが始まりで、鎮魂の霊力があるとされる鶏をかたどった烏帽子をかぶることから鶏舞の文字をあてるようになったと言われています。

鶏舞には、さまざまな演目があります。六日町鶏舞保存会では、「通り」「庭入り」「庭はき」「一本扇子」「さんば」「二本扇子」「高太刀」「もみ入れ」「七拍子」「あやおどり」「庭引き」など複数の演目が継承されています。

衣装は、着物にタツケ袴を履き、白足袋とわらじで足を固め、上体には黄色や水色などのタスキを掛け、前垂れをします。そして、笛・太鼓・手平鉦の音色に合わせて、鉄兜をかぶったタイシカン(役名)1人、シケンバイ(役名)2人、その他の複数人が鶏型の烏帽子を被り、作り物のシダレヤナギを囲んで輪になり時計回りになって踊ります。

いずれの団体も起源については、詳しい伝承記録が残っていないため不詳ですが、沢田鶏舞では、江戸末期に五戸町切谷内から下田本村に伝えられたものが、明治20年代に沢田の水尻住民に伝えられ、伝承当初は水尻けんばい(剣舞)と言われていました。

鶏舞は、今ではお盆のお墓参りの風物詩となっています。

【文責・市文化財保護協会】